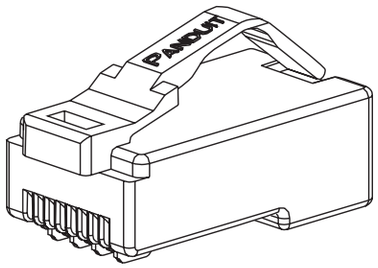
MPT5-8AS

圧着ミス防止機能付き圧着工具 取扱説明書

© Panduit Corp. 2016

MPT5-8AS
圧着ミス防止機能付き圧着工具



モジュラープラグ用

部品番号：MPT5-8AS
取扱説明書

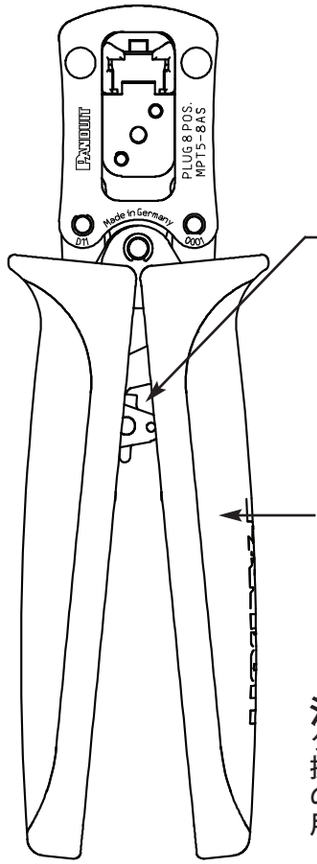


図 1

圧着ミス防止機能

圧着完了までハンドルが開かないようにします。

クッション付きハンドルグリップ

注意:
グリップのクッションは握りやすくするためのものであり、関電感電防止用ではありません。

警告
感電の危険があります：

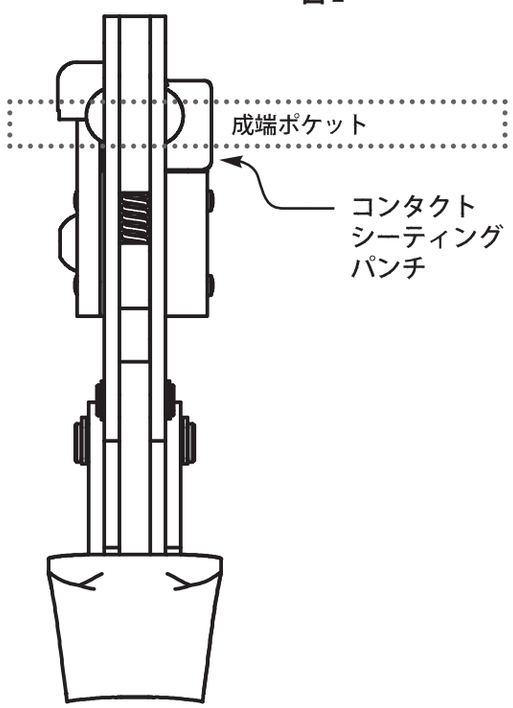
本工具は通電中の電線には使用しないでください。

本工具は絶縁されていません。

本工具を通電中の導線またはその近くで使用する場合は、適切な感電防止用具を使用してください。

この警告を無視すると、重症または死亡事故の危険があります。

図 2



成端手順

1. モジュラープラグを導線に差し込みます。導線はモジュラープラグの奥まで差し込んでください。
2. 本工具のハンドルを開き、モジュラープラグを挿入します。
3. ハンドルを握り、そのまま圧着ミス防止機能の動作が終了するまで、モジュラープラグを圧着します。圧着ミス防止機能の動作が終わるとハンドルは自動的に開くので、ケーブルの根本をゆっくりと引っ張って、圧着したモジュラープラグを工具から外します。

点検 / 保守

使用前の新品工具の場合：

当社の圧着工具は、出荷前にすべて調整し点検されていますが、ご使用前にも点検をお願いいたします。

製造した工具は潤滑油を差し、保護用パッケージに入れて出荷しています。点検後は、成端部の余分な潤滑油を拭き取ってから使用してください。

本工具を使用しない時は、ハンドルを閉じた状態にし、成端部に異物が入らないようにしておいてください。
汚れのない乾燥した場所に保管してください。

使用中の工具の場合：

使用中の工具は、次の手順で保守を行ってください。

掃除、点検は、100サイクルごとに行ってください。コンタクトシーティングパンチのゴミを小さなブラシで取り除き、清潔な布で汚れを拭き取ります。コンタクトシーティングパンチの状態をチェックしてください。

潤滑油は毎週一回注油してください。掃除後にも注油してください。すべてのピン、回転軸、ベアリングに、良質なSAE No.20のモーターオイルを薄く塗布します。潤滑油は差し過ぎないようにしてください。

工具の使用前に、成端部に付着した余分な油を拭き取ってください。

目視点検

1. 工具のピンがなくなっていないか、緩んでいないかを目視点検してから、ハンドルを握ってきちんと開閉するかを確認します。
2. 成端ヘッドを固定しているピンがきちんと押し込まれていることを確認します。
3. コンタクトシーティングパンチのエッジが磨耗したり、欠けたり、破損したりしていないかを確認します。

技術的なお問い合わせ
パンドウイット　カスタマーサービス
www.panduit.co.jp
E-mail:
jpn-toiawase@panduit.com